

〔第1号議案〕

平成31年度 事業計画 (案)

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

1. 基本方針

介護保険の改定に伴う、認知症対応型共同生活介護を巡る環境は一層厳しく、地域包括ケアシステムの構築に向け、それぞれの地域におけるさらなる連携はもとより、医療と介護の連携が強化されてきていることを踏まえた取り組みが求められています。この環境の中、本協会は介護保険の柱でもあります、入居者の尊厳の保持を基本に、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにしてゆくことです。

グループホームは、地域における少人数の共同生活の中で、職員と入居者、入居者と入居者、入居者と地域住民などの「関係」を重視し、一人ひとりの個性と生活のリズムを尊重した一人称のケアをしています。とくに、日々の暮らしの中で入居者の力を発揮できる場面や、入居者同士の支え合いの中から生まれてくる力を大切にしており、そうしたグループホームにおけるケアが、入居者のQOLの向上や適応行動（BPSD）の改善に効果があることがわかってきています。

人は常に何かと繋がっています。そのことで様々な関係と自分とのバランスを保っています。例えば、人・物・地域・社会・感じる全てのもの。それらの繋がり方は人それぞれであり、こう繋がらないといけないということありません。人は、否応なく感情や環境と繋がります。そのことを知っている人の所作（ケア）は違ってきます。まずは、人の繋がりを気にかけることです。

これまでは「認知症の人」として、認知症を通して一括りに捉える文化でしたが、これからは『認知症と人』として、人と認知症をそれぞれに捉える文化へと意識を変えていかなくてはなりません。人として生きてきた姿が尊ばれ、生きている姿に関心が向けられ、生きてゆく姿そのものの創造に役立てることが、認知症と人にとって大切な哲学です。

会員の皆さんの地域における実践が、より多くの皆さんの幸せに繋がるように、各会員施設及び各関係機関・団体と積極的に連携し、各事業を取り組んで参ります。

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
会 長 宮 崎 直 人

2. 役員会・組織運営等に関する事項

1) 「総会」(年2回)「理事会」(年2回程度)の開催

社員総会(定時・臨時):平成31年5月28日、平成32年3月の他、必要に応じ開催する。

理事会:上記総会前及び必要に応じ随時開催する。

2) 「業務執行理事会」(年3回程度)の開催

正副会長をはじめ、業務執行理事等の共通理解・共通認識を深め、活動方針の確認・調整等を行うため、必要に応じて随時開催する

3) 「総務委員会」(年4回程度)の開催

組織運営に関する諸課題及び後述記載事業内容に対応する。

4) 「事業委員会」(年4回程度)の開催

お年寄りにやさしい地域づくりとブロックの活性化につなげてゆく継続的な活動を目的とし、後述記載事業内容に対応する。

5) 「研修委員会」(年4回程度)の開催

認知症の方がその有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、介護サービスの充実を図ることを目的とし、後述記載事業内容に対応する。

6) 「北海道認知症コーディネーター委員会」(年3回程度)の開催

北海道認知症地域コーディネーター養成講座の修了者に、その相互の連携と智恵と力の結集で、未来のブロック活動(地域活動)及び、当協会の運営を担っていただくことを目的とし、後述記載事業内容に対応する。

7) 「グループホーム相互評価事業委員会」(年3回程度)の開催

グループホーム相互評価事業の実施の為、委員会を設置し後述の記載事業内容に対応する。 ※研修委員会担当

3. 総務委員会事業

1) ホームページの編集・更新

内容：行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

2) 各ブロック事務局支援

内容：各ブロック事務局へのブロック事務費

3) 永年勤続表彰

内容：10年以上勤務した会員10年ごとにその職員の労をねぎらい表彰

4) 会員証の発行

内容：新規入会した正会員に対して、会員証を発行

5) 情報提供

内容：FAXや郵送にて、行政通知等各種資料等の会員への情報提供を行う

6) 選挙管理委員会の立ち上げ

内容：平成31年度に控えている会長候補者選挙開催のため、選挙管理委員会を立ち上げる

4. 事業委員会事業

1) 広報誌の発行

平成31年8月（第20号）8月発送、平成32年3月（第21号）3月発送

目的：各ブロックの活動や協会の事業活動、考えなど活字情報を通して、会員に広く伝達されGHの発展に繋がることを主な目的としている。

2) 実践研究大会の開催（北見市、10月26日、40万円以内の支援）

主催：オホーツクブロック

目的：日々介護サービスの向上のため、私たちにできる事は何か常に考えながら様々な取り組みを行っている。多くの参加者が事例を発表することで、内容の自己点検、きづき、現状等への再確認ができる。制度や地域の状況、考え方の差異などの確認ができ、その個別の内容を全体で共有する事によって、一歩前進したケアへのヒントになることを期待するものである。

対象：職員、地域住民

3) 個別アンケート（事業所基礎調査）

目的：事業所の基礎的な調査または時勢の必要な調査などを行い、より良い利用者サービスの健全性の確保、及び向上発展させるための活用を目的とする。

対象：グループホーム全事業所

4) 助成事業

各ブロックへ研修会等の開催のために助成金（1ブロック20万円以内）の支援

ブロック	事業名	会期予定	講師等
札幌	認知症介護実践者 フォローアップ研修、認知症介護実践リーダー フォローアップ研修	9月10, 11日	安藤 裕啓 氏 住友 幸子 氏
道央	グループホーム基礎研修	6月18日	調整中
	アンガーマネジメント研修	9月19日	調整中
後志	後志ブロック研修	調整中	調整中
空知	虐待や身体拘束等適正化に関する研修	9月13日	調整中

道南	計画作成担当者研修会	12月5日	釜谷 薫 氏
日胆	実践者研修修了者フォローアップ研修	8月9日 12月13日	釜谷 薫 氏
十勝	ハラスメントについて研修	8月22日	及川 進 氏
	認知症ケアについて研修	10月10日	松山 岳詩 氏
道東	介護技術研修会	8月22日	調整中
道北	介助が困難な方への介護技術研修	7月17日	田中 義行 氏
オホーツク	認知症の心の世界	6月18日	林崎 光弘 氏
	グループホームでの看取りの取り組みについて	9月19日	釜谷 薫 氏

※助成事業にて開催される研修は全て参加費無料

5. 研修委員会事業

1) 自主研修会の開催

①認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修

項目	内容
開催予定日	第1回 実践者 2019年 5月22日（水）～2019年 7月17日（水） 管理者 2019年 7月17日（水）～2019年 7月18日（木） 第2回 実践者 2019年 6月12日（水）～2019年 8月 8日（木） 管理者 2019年 8月 8日（木）～2019年 8月 9日（金） 第3回 実践者 2019年 8月27日（火）～2019年10月23日（水） 管理者 2019年10月23日（水）～2019年10月24日（木） 第4回 実践者 2019年10月15日（火）～2019年11月26日（火） 管理者 2019年11月26日（火）～2019年11月27日（水）
開催場所	第1回 札幌 第2回 幕別 第3回 苫小牧 第4回 旭川 (開催地ブロックの運営協力)
参加定員（各回）	実践者：60名 管理者：40名
参加費	会 員：実践者研修 20,000 円、管理者研修 10,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 25,000 円 非会員：実践者研修 30,000 円、管理者研修 20,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 50,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い

②認知症介護実践リーダー研修

項目	内容
開催予定日	2019年11月12日（火）～2020年 1月10日（金）
開催場所	札幌（開催地ブロックの運営協力）
参加定員（各回）	40名
参加費	会 員：30,000 円 非会員：60,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い

③認知症介護基礎研修

項目	内容
開催予定日	第1回 2019年 5月30日（木） 第2回 2019年 7月26日（金） 第3回 2019年 9月27日（金） 第4回 2020年 2月20日（木）
開催場所	第1回 旭川 第2回 苫小牧 第3回 新ひだか 第4回 札幌 (開催地ブロックの運営協力)

参加定員（各回）	50名
参加費	会 員：5,000 円 非会員：10,000 円

④身体拘束・虐待予防研修

項目	内容
開催予定日	2020年 1月24日（金）
開催場所	札幌
参加定員	80名
講師	林原 豊 氏 (Office imagine 代表、島根総合福祉専門学校 介護福祉士科 教員)
参加費	会 員：5,000 円 非会員：10,000 円

2) グループホーム相互評価事業

①北海道の全グループホームを対象に、相互評価項目（333項目）について、アンケート調査を実施（できている、できていない をホームページにて回答）

②希望する正会員事業所にてグループホーム相互評価事業（333項目）を実施

実施内容（予定）： 相互評価調査員研修 → 自己評価（1回目）

→ 相互評価（現地調査） → 自己評価（2回目）

→ 相互評価（再現地調査）

相互評価調査員研修の開催

項目	内容
開催日	未定
開催場所	札幌、旭川、苫小牧、釧路
講師	大久保 幸積 氏
内容（予定）	1 解説「事業所現地調査時の判断ポイント」 2 模擬調査体験 3 理解度促進テスト（CCテスト） 4 質疑応答
参加費	無料

3) ブロック事業

各ブロックの研修会等を開催するための後方支援

ブロック	事業名	会期予定	講師等
空知	I T活用研修	6月28日	佐藤 剛 氏 和田 健 氏

6. 北海道認知症コーディネーター委員会事業

1) コーディカフェ（年2回）

主旨及び目的：北海道認知症地域コーディネーター養成研修修了者を対象とし、コーディネーター個々のスキルアップと共に、それぞれの地域においてそのニーズに適切に応えられる力を身に付け、実践して行く力を育む。

項目	内容
開催予定日	未定
開催場所	札幌
参加定員	40名
参加費	500 円

2) 会員向け研修会（事例検討会）

主旨及び目的：グループホームで生活されている入居者の基本情報や生活の様子、またその方を取り巻く環境などをアセスメントした情報をもとに、その入居者に対しての課題やニーズの把握、生活の質の向上にむけてチームとして取り組むべき支援についてグループワークで検討し、様々な考えや価値観に触れ多角的な視点を養える機会とする。

項目	内容
開催予定日	未定
開催場所	札幌
参加定員	40名
参加費	会 員：5,000 円 非会員：10,000 円

7. おせっかいネットワーク

災害支援ネットワーク組織にて連携を図り、災害時に対応する。なお、予算書に計上し、100万円を限度とし非常時には理事会の決議の上支出する。

平成30年度配布されていない4ブロック（札幌、後志、道東、オホーツク）へ発電機を購入し配布予定

8. 関係機関および団体等との連絡調整

1) 認知症グループホームの未来を共に語る会への参画

内容：全国の認知症グループホーム関係団体が一堂に会して、各団体の独立性や自主性を尊重した平等互惠の下に、共通課題（人材の確保、災害時の協働、調査研究の共同実施及び介護報酬の改定など）の解決や、国等に対する政策提言などに向けた協議の場を目的とする『未来を共に語る会』に参画する

※ 参考資料 - 4 「認知症グループホームの未来を共に語る会」の今後の運営について 他

2) 北海道デイサービスセンター協議会との連携

- ・ 認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修の共催（函館／北見／砂川で開催予定）
- ・ 認知症介護基礎研修の共催（函館／北見で開催予定）

3) 北海道老人福祉施設協議会との連携

- ・ 認知症介護基礎研修の共催（札幌で開催予定）

4) 北海道認知症の人を支える家族の会

①賛助会員として加盟

5) 北海道若年認知症の人と家族の会

①賛助会員として加盟

6) RUN伴2019の協賛（認知症フレンドシップクラブ）

内容：認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する活動に賛同し、認知症の人が安心して暮らせる地域のつながりを作っていくため、及び、公式Tシャツのロゴ掲載や記念冊子への社名掲載等による広告宣伝効果による会員拡大を期待し協賛

7) 北海道担当部局との連携

8) その他団体との連携の推進

平成31年度

収 支 予 算 書

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	(13,781,000)	(13,676,000)	(105,000)	
正会員会費収入	4321 13,696,000	13,556,000	140,000	
賛助会員会費収入	4323 85,000	120,000	△35,000	
②事業収入	9,303,600	10,025,000	△721,400	
③雑収入	(315,478)	(1,060,283)	(△744,805)	
受取利息収入	4371 26	28	△2	
雑収入	4379 315,452	1,060,255	△744,803	
事業活動収入計	23,400,078	24,761,283	△1,361,205	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	10,213,998	11,443,745	△1,229,747	
②管理費支出	(19,405,808)	(20,211,808)	(△806,000)	
給料手当支出	6212 8,629,000	8,577,000	52,000	
福利厚生費支出	6216 344,400	344,400	0	
法定福利費支出	6217 1,234,000	1,241,000	△7,000	
会議費支出	6221 2,990,549	2,861,436	129,113	
交際費支出	6222 279,000	222,000	57,000	
旅費交通費支出	6223 912,000	612,000	300,000	
通信運搬費支出	6224 803,310	625,681	177,629	
消耗什器備品費支出	6225 50,000	1,050,000	△1,000,000	
消耗品費支出	6226 249,878	294,958	△45,080	
印刷製本費支出	6228 393,325	411,285	△17,960	
光熱水料費支出	6231 107,000	125,000	△18,000	
賃借料支出	6232 1,060,548	1,060,548	0	
租税公課支出	6235 122,000	160,000	△38,000	
負担金支出	6236 20,000	441,000	△421,000	
助成金支出	6241 1,000,000	1,000,000	0	
手数料支出	6312 1,122,860	1,125,860	△3,000	
雑支出	6239 87,938	59,640	28,298	
事業活動支出計	29,619,806	31,655,553	△2,035,747	
事業活動収支差額	△6,219,728	△6,894,270	674,542	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				

△

事業収支

平成31年度
収 支 予 算 書

P- 3

(単位 円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
V 事業収支の部					
1. 事業収入					
事業収入	4211	9,303,600	10,025,000	△721,400	
事業収入計		9,303,600	10,025,000	△721,400	
2. 事業費支出					
①人件費支出		(468,000)	(606,000)	(△138,000)	
給料手当支出	5411	468,000	606,000	△138,000	
②その他事業費支出		(9,745,998)	(10,837,745)	(△1,091,747)	
旅費交通費支出	5421	1,340,360	1,393,630	△53,270	
通信運搬費支出	5422	817,630	761,512	56,118	
消耗品費支出	5424	397,594	301,244	96,350	
印刷製本費支出	5426	1,271,580	1,189,355	82,225	
諸謝金支出	5432	3,247,500	4,155,800	△908,300	
会場費支出	5438	2,064,770	2,333,015	△268,245	
手数料支出	5439	235,400	179,596	55,804	
資料図書費支出	5441	275,000	270,000	5,000	
雑支出	5459	96,164	253,593	△157,429	
事業費支出計		10,213,998	11,443,745	△1,229,747	
事業収支差額		△910,398	△1,418,745	508,347	

△

平成31年度 収支予算書 合計 (参考資料 事業別表示)

部門		事業名等	収入	支出	収支差額
前期繰越金収支差額			33,922,060	0	33,922,060
管理費	管理	収入(会費、雑収入) 支出(一般管理費)	14,096,478	14,440,748	-344,270
	管理	総会	0	790,000	-790,000
	管理	理事会	0	400,000	-400,000
	管理	業務執行理事会	0	180,000	-180,000
	コーディネーター委員会	コーディネーター委員会 会議	0	135,000	-135,000
	事業委員会	事業委員会 会議	0	190,000	-190,000
	総務委員会	総務委員会 会議	0	210,000	-210,000
	総務委員会	ホームページ	0	378,060	-378,060
	総務委員会	情報提供	0	100,000	-100,000
	総務委員会	会長候補者選挙	0	250,000	-250,000
	総務委員会	ブロック事務費(ブロック)	0	685,000	-685,000
	研修委員会	研修委員会 会議	0	322,000	-322,000
	研修委員会	相互評価事業推進委員会 会議	0	325,000	-325,000
	事業費	コーディネーター委員会	コーディネカフェ	9,600	9,400
コーディネーター委員会		会員向け研修	160,000	153,000	7,000
事業委員会		個別アンケート調査(事業所基礎調査)	0	220,000	-220,000
事業委員会		広報誌	0	250,000	-250,000
事業委員会		実践研究大会	100,000	500,000	-400,000
事業委員会		助成事業(ブロック)	0	1,597,598	-1,597,598
総務委員会		永年勤続表彰	0	110,000	-110,000
総務委員会		会員証発行	0	3,000	-3,000
研修委員会		実践者及び管理者研修 札幌	1,600,000	1,288,000	312,000
研修委員会		実践者及び管理者研修 十勝	1,600,000	948,000	652,000
研修委員会		実践者及び管理者研修 日胆	1,600,000	962,000	638,000
研修委員会		実践者及び管理者研修 道北	1,600,000	954,000	646,000
研修委員会		リーダー研修 札幌	1,200,000	1,156,000	44,000
研修委員会		基礎研修 道北	250,000	181,000	69,000
研修委員会		基礎研修 日胆(苫小牧)	250,000	193,000	57,000
研修委員会		基礎研修 日胆(日高)	250,000	238,000	12,000
研修委員会		基礎研修 札幌	250,000	227,000	23,000
研修委員会		身体拘束・虐待予防研修	400,000	360,000	40,000
研修委員会		相互評価調査員研修会	0	520,000	-520,000
研修委員会		相互評価アンケート	0	310,000	-310,000
研修委員会		ブロック事業	34,000	34,000	0
年度内 合計			23,400,078	28,619,806	-5,219,728
合計			57,322,138	28,619,806	28,702,332

部門		事業名等	収入	支出	収支差額
その他	管理	おせっかいネットワーク	0	1,000,000	-1,000,000